

安全上のご注意

- ご使用前に、必ず下記の項目をお読みになり正しくお使いください。
記号の説明
警告 この表記を無視して誤った取り扱いをしますと、火災、感電などにより死亡や大けがなど人体への重大な障害をもちます恐れがあります。
注意 この表記を無視して誤った使い方をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、物的損害の発生する可能性があります。
注意事項について
地震、雷、風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故障、または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により原因した障害に関しては、当社は一切責任を負いません。
本製品の保証、または保証期間から発生する付随的な損害（機材引継ぎ損失等）に関して、当社は一切責任を負いません。
取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
当社が関与しない接続機器との組合せによる誤動作から生じた損害に関して、当社一切責任を負いません。

- 警告 高温、低温、温度変化の大きいところで充電、使用、放置はしないでください。発熱、発火、変形、故障の原因になります。
警告 付属の専用周辺機器をご使用ください。発熱、発火、故障の原因となります。
警告 事故に繋がる危険がありますので、自動車、バイク、自転車等乗り物の走行運転中に、本製品の操作を行う際には、安全な場所を確保しないよう十分にご注意ください。また、安全な場所に停車してからの通話をするようにしてください。なお、自動車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。
警告 分解、改造、修理を行わないでください。発熱、発火、感電、故障の原因となります。
警告 水などが直接かかる場所や湿度の高い場所で本製品を使用したり、濡れた手で触らないでください。感電、発火、故障の原因となります。水ぬれや蒸気による故障は、保証の対象外となります。

- 警告 落下や投げると強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
警告 梱包に使用しているビニール袋は、お子様が口に入れたり、かぶって遊んだりしないよう、ご注意ください。窒息等の事故の原因となります。
警告 一度、異常な発熱、腫、異常な臭い、変形、故障などの異常が発生した場合は、ただちに本製品の電源を切り、ご使用を中止し、お買い求めの販売店等へ修理をご依頼ください。異常のまま使用すると発熱、発火、感電、故障の原因となります。
警告 充電時には、AC→USB変換アダプタや充電用USBケーブルの抜き差しは絶対に行わないでください。感電する恐れがあります。
注意 本製品の充電は温度や湿度に敏感に反応してご利用ください。音量が大きすぎると聴覚に悪影響を及ぼす可能性があります。
注意 肌に直接行わないでください。異常を感じたら使用を中止してください。そのまますべ使用すると発疹やかぶれなどの原因となる場合があります。
注意 航空機内での携帯電話の利用を禁止した場所では、本製品の電源を必ず切ってください。航空機等の運行や動作に支障をきたす恐れがあります。
注意 第3者の車の置く場所には避けてください。誤飲やけがなどの原因となります。
注意 電源をお手入れの際は、アルコール等の揮発性のものは、使わないでください。変色、変形、変質や故障等の原因となります。
注意 本製品の使用周波数帯（2.4GHz帯）では、電子レンジ等の産業、科学、医療機器のほか工場内の製造ライン等で使用される移動体無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
本製品を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。万一、本製品からこれらの無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかにご利用を停止し電波干渉を避けてください。また、何かお困りのことが起きたときには、当社へご連絡ください。
本製品は、2.4GHz帯周波数帯電力データ通信システムが内蔵されている無線設備です。契約方式には、FHSS方式を使用しています。

その他の注意事項
このマニュアルに掲載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
掲載されている仕様、デザインは、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
Bluetooth®およびBluetooth およびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ワイヤレステクノロジー株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

2.4 FH1

- 音楽再生中に電話をかけるには
再生中に、お使いの携帯電話を操作し、電話をかける。
再生中に携帯電話の操作で音楽を本機に切り替える
音楽再生中に電話を受けるには
着信があると音楽が一時停止し、本機から着信音がかかります。
操作ボタンを押して通話を開始する。
通話が終了したら、操作ボタンを押します。
本機が音楽再生に戻ります。
注）接続する相手側Bluetooth®機器の仕様により、音楽再生に自動復帰しない場合があります。その際は相手側Bluetooth®機器を操作してください。

4. 問題発生時の対処方法
下記サポートデスクまで、メールまたは電話にてご連絡ください。
support1@wireless-t.jp

電話：03-3496-3022（年末年始除く年中無休10時～18時）

ワイヤレステクノロジー株式会社 wireless-T
HOME PAGE: http://www.wireless-t.jp
所在地：〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-14 OSKビル7階

保証規定

[WTT2010K-01]

- 1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意事項に基づき、お客様の正常な使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、無料で故障箇所を当社の方法にて修理させていただきます。なお、本製品のメーカーより十分な修理に提供された部品を、修理を行うために交換された旧部品、または、機器の一部は、基本的に、お返しいたしません。なお、故障の内容によって修理にかえて同等品と交換させていただきます場合がございます。
2. 下記の事項については保証の対象にはなりませんのでご注意ください。
(1) 保証書またはご購入時の領収書等に購入を証するものが無い場合
(2) 保証書にお買い上げ年月日、お客様の名前、販売店名、販売店の確認印の記入あるいは押印がない場合
(3) 不適当な取扱いや使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合
(4) お買い上げ後の落下、衝撃などお客様の取扱いが適正でないために生じた故障及び損傷の場合
(5) 長期（1ヶ月以上を目安）未使用により電源不具合が生じた場合
(6) 火災、爆発、ガス害、地震、落雷及び風水害、その他天災地災、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障及び損傷の場合
(7) 取扱説明書に記載のない使用法をされた場合
(8) 取り付け部品、外装被覆材、電池、及びその他付属品などの消耗品
3. 保証期間は、お客様の本体ご購入日から6ヶ月間とし、保証対象者は、最初ご購入者に限定されます。保証書等、ご購入日を証するものがない場合、保証期間は、保証書記載の国内出荷日から起算するものとします。
4. 修理、交換等の場合、当社への返送費用は、お客様のご負担とし、お客様へお返しは、当社または販売店の負担となります。
5. 当社及びその代理店、あるいは販売業者は、本製品のもらす結果に関して、いかなる場合（有償・無償、期間の損失、不便の発生など）にも法的な責任を負いません。当社が損害賠償責任を負う場合は、お客様がお支払いになった本製品代金相当額をもって上限とさせていただきます。
6. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。
THIS WARRANTY IS ONLY VALID IN JAPAN.

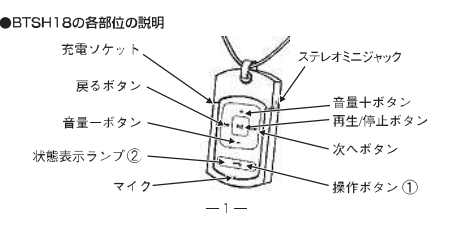
機器に内蔵されている充電式電池(Li-ion)が、不要になった本機の本体または内蔵の電池は当社にお送り頂けます。適切に処理いたします。なお、その際は梱包の外側または伝票等に「リサイクル希望」と明記いただけますようお願いいたします。(送料はお客様の負担となります)



BTS118 取扱説明書 兼 保証書 SBS-WBT03 (Ver1.0)

ワイヤレスステレオバンド BTS118 操作説明

【セット内容】
本機をお使いになる前に、すべてそろっているか確認してください。



2. ペアリングする

- ペアリングとは
Bluetooth®機器では、あらかじめ接続しようとする機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。
一度、ペアリングすれば、再度ペアリングを行う必要はありませんが、修理等でペアリング情報が消去された場合や動作が不安定になった場合等には再度ペアリングを行って頂く必要があります。
1. 本機と相手側Bluetooth®機器を10～20cm程度の距離に近づけます。
2. 本機の電源がOFFであることを確認します。
3. 本機をペアリングモードに切り替えます。電源OFFの状態から、操作ボタンを長押し（約7秒）すると状態表示ランプが青赤で交互点滅します。（青赤交互点滅になるまで操作ボタンから手を離さないでください。交互点滅になる前に手を離すと電源ONになりますので、一旦電源OFFにした後、再度、長押ししてください。）
4. ③の状態、相手側Bluetooth®機器から検索する。
5. 表示された機器一覧より「EVSH-18」を選択し登録します。
相手側Bluetooth®機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
6. 相手側Bluetooth®機器の画面でパスワードの入力を要求されたら「0000」（ゼロ4桁）を入力する。認証処理が正常に完了すると「EVSH-18」が登録されます。
相手側Bluetooth®機器によっては登録と同時に自動的に接続するものもありますが、携帯電話などは、登録後、別途接続操作が必要な機器もあります。相手側Bluetooth®機器の取扱説明書をご確認ください。接続操作等を行ってください。
注）登録状態及び接続状態の表示は相手側Bluetooth®機器により異なりますので、接続したBluetooth®機器の取扱説明書をご参照ください。

3. 操作
音楽を聞く
本機はSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応の携帯電

- ・充電ソケット：充電時に使用するソケット部です。
・操作ボタン：本機の電源ON/OFF、ペアリング、着信、終話、リダイヤル等の各種操作を行います。
・状態表示ランプ：本機の各種状態を表示するランプです。
・ステレオミニジャック：3.5mmステレオイヤホン接続します。付属のステレオイヤホン及び市販のステレオイヤホンが利用可能。
・マイク：通話時の音声入力部です。
・戻るボタン/次へボタン：音楽再生中の録出しや曲戻し/曲送り、ワンセグTVのチャンネル切換えを行います。（携帯電話機種によっては、操作ができない機種もあります）
・再生/停止ボタン：音楽再生中に一時停止や再生を行います。
・音量十ボタン/音量一ボタン：音量調節を行います。

- 【付属品】
・ステレオイヤホン：付属のステレオイヤホンです。
・AC→USB変換アダプタ：家庭用コンセントから充電する際に使用するアダプタです。
・充電用USBケーブル：本機を充電する際に使用するケーブルです。
●BTS118は、Advanced Audio Distribution Profile(A2DP)、Audio Video Remote Control Profile(AVRCP)、Handsfree Profile(HFP)、Headset Profile(HSP)の各プロファイルをサポートしています。

- 仕様に関するご注意
・TV、iPod Video等動画を鑑賞する際に本機を使用してオーディオをお聴きになる場合、音声データを圧縮、伸長している都合上、映像の動きに合わせて音声に若干の遅れが生じる場合がございます。
・オーディオの再生やワイヤレススピーカー機能は、携帯電話機など送信側の機種により下記記載の通り動作しない場合があります。

本機を充電する
本機はリチウムポリマー充電電池を内蔵しています。充電してからお使いください。

- 話やワンセグTVなどの音楽（音声）を本機で聞く事ができます。
操作を始める前に以下の点をご確認ください。
・送信側Bluetooth®機器と本機の電源が入っており、ペアリング及び接続が完了している。
・送信側Bluetooth®機器が音楽送信機能に対応している（対応プロファイル：A2DP）
① 送信側Bluetooth®機器でBluetooth®接続操作を行う（A2DP）。
② 送信側Bluetooth®機器の操作については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
③ 送信側Bluetooth®機器の再生を始める。

- 音量を調節するには
音楽を再生しているときに、音量十ボタン/音量一ボタンを押して調節します。
送信側Bluetooth®機器を操作する-AVRCP
送信側Bluetooth®機器がAudio Video Remote Control Profile(AVRCP)に対応している場合は、本機のボタンで送信側Bluetooth®機器の操作ができるようになります。
注）送信側Bluetooth®機器の対応機能については、お使いの機器に付属の取扱説明書をご確認ください。
再生：音楽再生中に再生/停止ボタンを押す
停止：音楽再生中に再生/停止ボタンを押す
曲送り：音楽再生中又は停止中次に曲送りボタンを押す
曲戻し：音楽再生中又は停止中次に戻るボタンを押す

- 通話する
機器の操作をはじめる前に、以下の点をご確認ください。
・携帯電話のBluetooth®機能が有効で本機とのペアリング及びHFP及びHSPの接続が完了している。
注）接続方法につきましては、ご使用になる携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

- ① 付属の充電用USBケーブルを付属のAC→USB変換アダプタまたはPCのUSBポート等に接続し、充電します。
② 本機の充電ソケットに充電用USBケーブルを接続してください。
③ 充電が始まると状態表示ランプが赤色に点灯し、充電が完了すると消灯します。
充電時間：約2時間
連続通話時間：最大5時間
音楽再生時間：最大4時間
連続待機時間：最大100時間
●購入してから初めてご使用になる場合や長時間ご使用にならなかった電池は十分に充電された状態でご使用ください。毎回充電電池を交換してください。
●電池寿命を長く保つ為にランプが赤色に点灯し始めてから電池残量が少いことを示します。充電してください。電池寿命は、充電回数に左右される為です。
●長時間未使用状態が続くなどで、電池が完全に放電した場合、電池を回復するために最低時間以上充電を行ってください。また、完全放電した場合、充電ランプが赤く点灯するまでに、数分間かかる場合があります。
●充電をせずに長期間放置しますと、電池寿命が著しく低下します。使用しない場合でも少なくとも月に一度は充電を行ってください。
●十分に充電を行っても使用可能時間が通常の半分ぐらいに低下した場合は、充電電池の寿命と考えられます。

1. 電源のON/OFF

- 電源を入れる
・本機の電源がOFFの状態、操作ボタンを長押し（約4秒）すると、状態表示ランプが赤色で点滅し、ONになったことをお知らせします。
電源を切る
・本機の電源がONの状態、操作ボタンを長押し（約3秒）すると、状態表示ランプが赤色で点滅した後消灯し電源OFFになります。

電話をかける（発信）

- ① 携帯電話で電話をかけます。
② 携帯電話の指定ボタン（発信ボタン）を押すと携帯電話と本機間の通話を切り替えることができます。携帯電話機種により切り替えの操作方法が異なりますので、詳しくは、お使いの携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

電話を受ける

- ① 着信があると、本機から着信音がかかります。
② 本機の操作ボタンを押して、電話を受けます。

電話を切る

- ① 通話中に本機の操作ボタンを押して、通話終了します。
・リダイヤル※
待受・音楽受信/フリップ音発生音信中に本機の操作ボタンをすばやく2回続けて押すと、ピープ音が鳴り、最終発信番号へダイヤル（再発信）されます。
※ボイスダイヤル※
待ち受け中に本機の操作ボタンを押すと、ピープ音が、ボイスダイヤル機能が起動します。この音の音程については、接続する携帯電話機種により利用取扱い機能も異なります。詳しくはご使用の携帯電話に付属の取扱説明書をご確認ください。

音楽再生中に通話をする

- 音楽再生中に通話をするには、A2DPだけでは不十分でHFPまたはHSPでのBluetooth®接続も必要です。例えば、Bluetooth®対応音楽プレーヤーで音楽を再生中にBluetooth®対応携帯電話で通話をしたときには、本機と使いの携帯電話がHFPまたはHSPでBluetooth®接続されている必要があります。
次の手順で本機とお使いの機器をBluetooth®接続しておきます。
①本機とお使いの携帯電話をHFPまたはHSPでBluetooth®接続する。
②音楽を再生するBluetooth®機器（音楽プレーヤーやアダプタ等）を操作して、A2DPで本機と接続する。